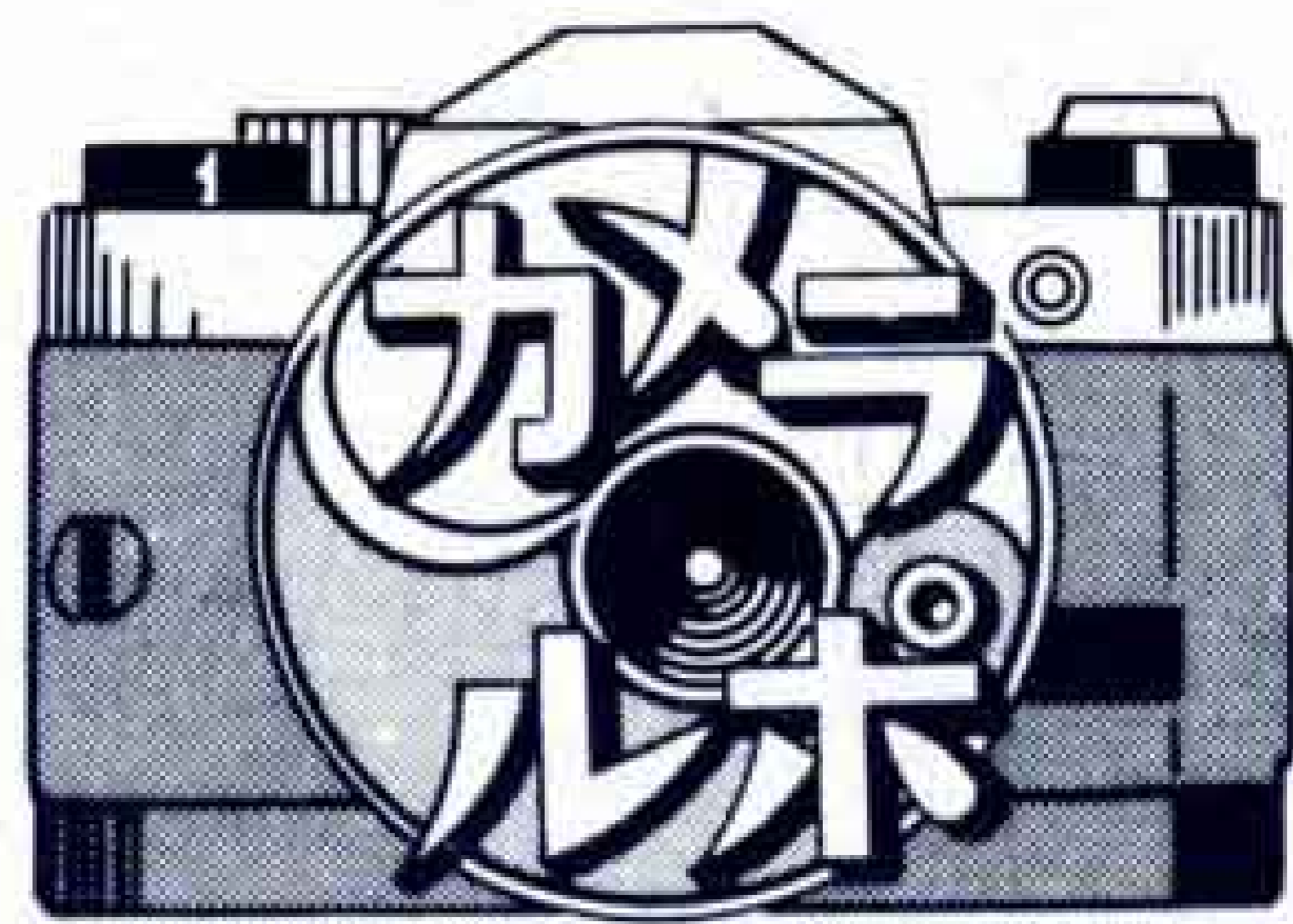
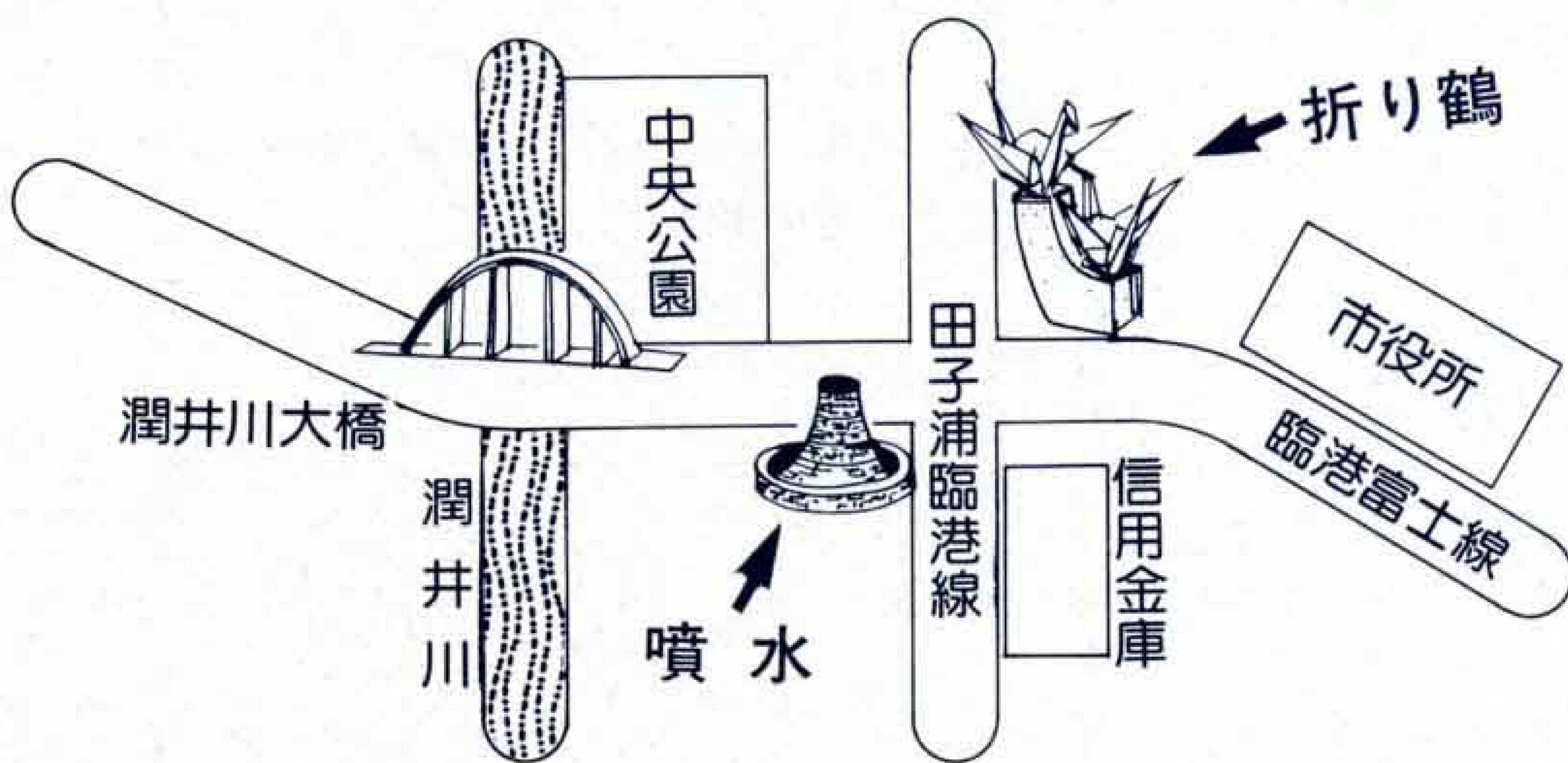




△富士山を型とった噴水



文化の香りが 町並みへ

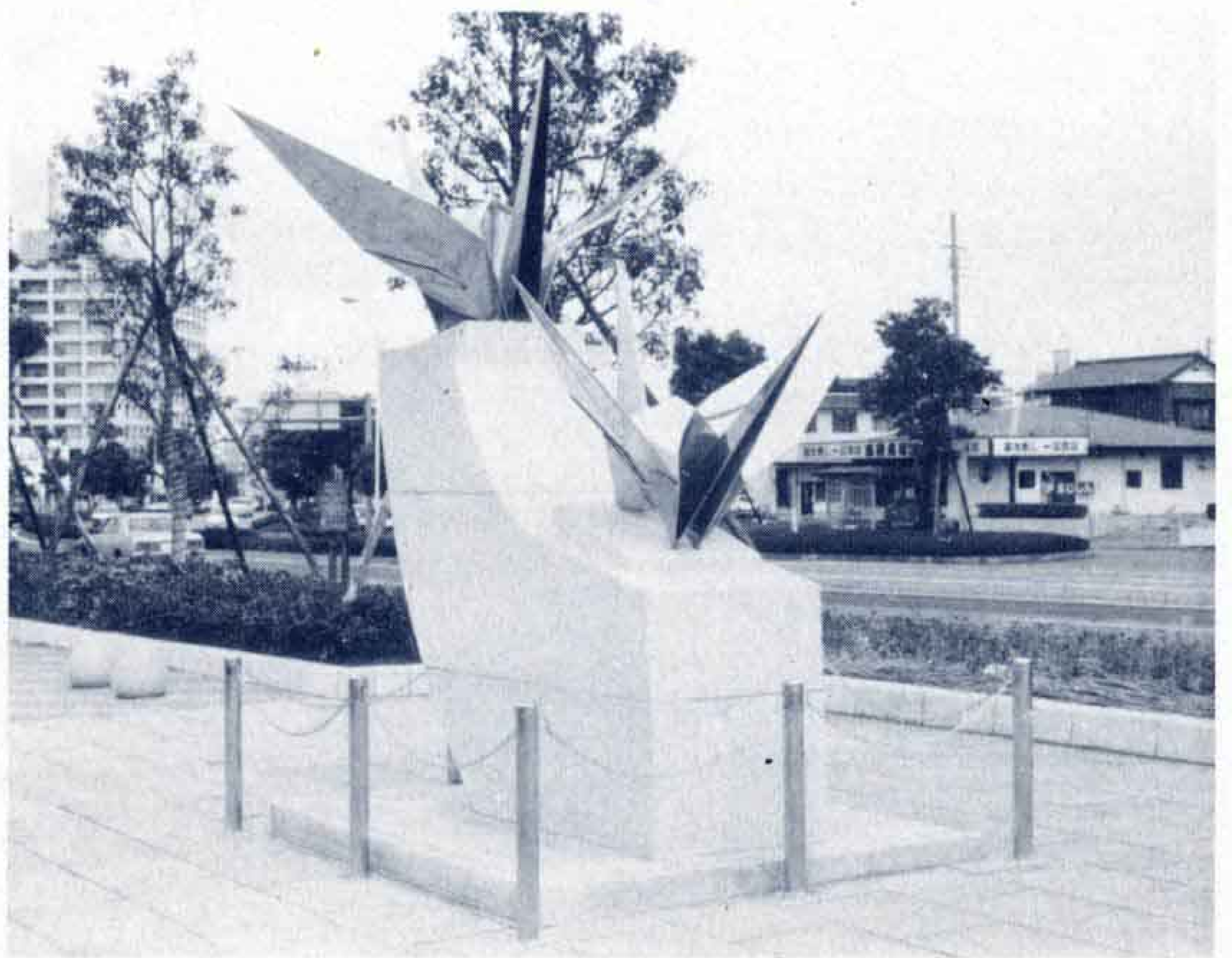


▽折り鶴のモニュメント

市は「町並みに文化の香りを」と58年度から、臨港線街角整備事業を行っています。

市役所西側の、臨港富士線と田子浦臨港線南西カドにはすでに「富士山型の噴水」が完成しています。続く第2作目として、このほど、同交差点北東カドにステンレス製の「折り鶴」が設置されました。これは「紙の町富士」を紙で作る折り鶴として象徴したものです。みかげ石の台座に2羽の鶴が向かい合って羽を広げているポーズで、ゆったりした歩道とともに散策ムードを盛り上げています。

また、同交差点北西カドには今年度中に「日時計」が完成する予定です。



交通安全協会婦人部総決起大会



交通安全協会 婦人部発足

—交通安全は家庭から—

春の全国交通安全運動がスタートした6日、交通安全協会富士地区支部内に婦人部が発足し、設立総決起大会が吉原市民会館大ホールで盛大に開かれました。

同婦人部では「女性の交通事故防止及び家庭内における交通安全意識の推進」に力を入れて活動を進めていきます。交通安全に対する力強い味方として市民から期待がかけられています。



▷選出された役員のみなさん

▽実相寺を元気にスタート



チビッコ 健脚を競う

桜の花も見ごろになり初めた4月3日、「チビッコマラソン大会」が、手足を守ってくれる天狗さんを奉つてある妙法堂の祭典に合わせて行われました。

実相寺から岩本山展望台往復の坂あり階段ありの難コースにチビッコ150人余が元気に挑戦。

チビッコたちは、歩いても苦しいこのコースを一気に走りきり賞品を手にとニコニコ顔でした。